

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 20: iv-xxv
Issue Date	2005-10-22
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5987
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

10月22日（土）9:00～9:30

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
	一般講演 ナショナル・イノベーション・システム	一般講演 （ホットイシュー） 地方公設試験場、公立大学の法人化と地域イノベーション政策①	一般講演 （ホットイシュー） 戦略的人材システムに向けた課題①	一般講演 評価①
	座長 近藤正幸	座長 後藤芳一	座長 小山田和仁	座長 富澤宏之
9:00	1A01 イノベーション活動に関する統計調査の計画と実施―「全国イノベーション調査」調査方法論 ○伊地知寛博（一橋大／文科省・科学技術政策研），岩佐朋子（横国大／文科省・科学技術政策研），小田切宏之（一橋大／文科省・科学技術政策研），古賀款久（関西大／文科省・科学技術政策研），後藤 晃（東大／文科省・科学技術政策研），永田晃也（九州大／文科省・科学技術政策研）…………… 1	1C01 TAMA実証分析結果とクラスター関連理論との関係 ○児玉俊洋（京大経済研）……………73	1D01 知識社会における戦略的人材システムの構築 ○旭岡勝義（社会インフラ研究センター）……………144	1E01 我が国の研究開発事前評価の改善方策 ○大熊和彦，田原敬一郎，野呂高樹，加藤 悟（政策科学研），平澤 冷（Knowledge Front Inc.）……………200
9:15	1A02 日本のイノベーション・システムの現況―「全国イノベーション調査」の結果に示される民間企業全体のイノベーション活動に関する分析 ○伊地知寛博（一橋大／文科省・科学技術政策研），岩佐朋子（横国大／文科省・科学技術政策研），小田切宏之（一橋大／文科省・科学技術政策研），古賀款久（関西大／文科省・科学技術政策研），後藤 晃（東大／文科省・科学技術政策研），永田晃也（九州大／文科省・科学技術政策研）…………… 5	1C02 シリコンバレーのイノベーションメカニズムの再検討―日本の産業クラスターの発展方策に資する観点から― ○児玉俊洋（京大経済研），氏家 豊（SBFコンサルティング）……………77	1D02 知財人材12万人政府計画の構造 ○佐成重範（佐成特許事務所）……………148	1E02 公的資金による研究開発の追跡的調査手法に関する検討 弓取修二，佐野 浩，○矢野貴久，幸本和明（NEDO）……………204

9:30

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)
一般講演 (ホットイシュー) 次の学際・融合研究に向けて① 座長 桑原 裕	一般講演 イノベーション・プロセス① 座長 宮崎久美子	一般講演 (ホットイシュー) オープン・イノベーション① 座長 加藤 浩	一般講演 (ホットイシュー) アジアのイノベーション・システム① 座長 渡辺千似
1F01 横断型研究プロジェクトの一考察—理論モデル、ターミノロジー、オントロジー— ○岡谷 大(東京農工大), 森田富士男(つくば国際短大) …268	1J01 技術進歩における「適応放散」と「収斂進化」の発見—鉄鋼における上底吹転炉技術発展過程の分析 ○本多清之, 亀岡秋男(北陸先端科学技術大学院大) ……332	1K01 産学連携に不可欠なオープンソース ○長田純夫(福岡大) ……399	1L01 中国の経済発展における科学技術振興計画の役割 ○徐 方啓(一橋大／江蘇工大), 曾 春九, 蔣 兆龍(江蘇工大) ……451
1F02 サービス・サイエンス確立へのアプローチ: コンサルティングを対象とする学際科学の融合 ○丹羽 清(東大総合) ……272	1J02 燃料電池のイノベーションプロセスに関する時系列分析 ○庄司 学, 川口哲生(筑波大) ……336	1K02 モジュール融合: 製品アーキテクチャの解体と再編 ○柴田友厚(香川大), 児玉文雄(芝浦工大) ……403	1L02 中国政府と経営者のナショナル・イノベーション・システム—朱前総理民営化政策のデータ徹底分析— ○清家彰敏(財務省・財務総合政策研／富山大), 馬 淑萍(中国国務院) ……455

9:00

9:15

9:30

10月22日（土） 9:30～10:45

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
9:30	1A03 国家イノベーション・エコシステムの日米比較 ○福田佳也乃（JST），渡辺千仞（東工大社会理工学） 9	1C03 公設試験研究機関によるニーズ主導型産業支援に関する研究—静岡工業技術センターのアクセシブルデザイン製品開発への協働の事例から— ○田村久恵（静岡工業技術センター），後藤芳一（日本福祉大）80	1D03 イノベートアメリカの読み解き方 藤末健三（早大），○森山幸司（東工大）152	1E03 公的研究機関の成果指標に関する予備的検討 ○村田賢彦，大井健太（産総研）208
9:45	1A04 日米間におけるリーディング企業のインスティテューショナル構造分析 ○中村俊郎，渡辺千仞（東工大社会理工学）13	1C04 長野地域におけるイノベーション・システムの形成と大学の役割 ○樋口一清（信州大）84	1D04 公募情報からみた大学・公的研究機関における研究人材募集の現状と課題 ○三浦有紀子（文科省・科学技術政策研）156	1E04 我が国の研究開発：評価の現状と課題 大熊和彦，○田原敬一郎，川島 啓，伊東慶四郎（政策科学研）212
10:00	1A05 我が国産業界における研究開発へのリソース配分と研究開発マネジメントの特徴に関する考察 安永裕幸，○和佐田健二，岡田桃子（NEDO）17	1C05 公的先端技術プロジェクト導入による地域の活性化：「学習地域」の東大阪の例 ○金井明子，丹羽清，松原 宏（東大）88	1D05 討論	1E05 コストパフォーマンス評価に向けた成果・効果に係る視点の抽出 ○三上 強，弓取修二（NEDO）216
10:15		1C06 討論		
	一般講演 産学連携 座長 谷口邦彦	一般講演 （ホットイシュー） 地方公設試験場、公立大学の法人化と地域イノベーション政策② 座長 伊地知寛博	一般講演 （ホットイシュー） 戦略的人材システムに向けた課題② 座長 旭岡勝義	一般講演 評価② 座長 林 隆之
10:30	1A07 国立大学の産学連携：1983年－2002年の共同研究と1995年－2002年の受託研究 中山保夫，細野光章，○福川信也（文科省・科学技術政策研），近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大）21	1C07 地域イノベーションと地域コミットメント ○柴田友厚，板倉宏昭，関 義雄（香川大），真鍋美保子（兵庫県立大）92	1D07 シニア研究者の現状とこれからの課題についての考察 ○浦島邦子，伊藤泰郎（文科省・科学技術政策研）160	1E07 電力会社における研究パフォーマンス計画—関西電力における適用事例— ○服部 徹（電中研），石田文章（関西電力）220

10:45

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
1F03 情報化社会進展に向けた組織構造の課題—日本型サービス・サイエンスの必要性について— ○高橋 浩, 渡辺千仞 (東工大社会理工学)276	1J03 知財分析から見た2足歩行ロボット研究の経緯と展望 ○関根重幸, 大井健太 (産総研)340	1K03 NPO型分散研究システムのマネジメント手法 ○石黒 周 (研究開発型NPO振興機構), 丹羽 清 (東大総合)407	1L03 中国における論文数の増大要因および日中共著関係 ○上野 泉 (文科省・科学技術政策研), 山下泰弘 (三井情報開発), 富澤宏之 (文科省・科学技術政策研), 近藤正幸 (文科省・科学技術政策研/横国大)459	9:30
1F04 日本におけるサービス・イノベーションの推進—IT & ソリューションビジネスを中心としての考察— ○藤原哲郎, 亀岡秋男, 井川康夫 (北陸先端科学技術大学院大)280	1J04 医療機器産業の低競争力分野における最適戦略の研究 ○中野壮陸, 藤本哲男 (芝浦工大)344	1K04 特許使用円滑化によるイノベーションの促進: PIPRAの事例調査 ○隅藏康一 (政策研究大学院大)411	1L04 多数の提携企業との「共同実験室」によるイノベーションの共生モデル—中国、長虹社の事例— ○難波正憲 (立命館アジア太平洋大) ...463	9:45
1F05 討論	1J05 エレクトロニクス産業における研究開発費および設備投資の循環性と収益性の関連分析 ○山口邦彦, 長平彰夫 (東北大)348	1K05 討論	1L05 討論	10:00
				10:15
一般講演 (ホットイシュー) 次の学際・融合研究に向けて② 座長 長谷川 光一	一般講演 イノベーション・プロセス② 座長 篠崎 香織	一般講演 (ホットイシュー) オープン・イノベーション② 座長 石黒 周	一般講演 (ホットイシュー) アジアのイノベーション・システム② 座長 清家 彰敏	
1F07 サービスサイエンスによるナレッジ型サービスビジネスを推進する専門技術者の役割とテクノプロデューサへの道 ○中村孝太郎 (北陸先端科学技術大学院大/NTTデータウェーブ), 浅輪武生 (富士通), 青木洋一 (東急建設), 三谷典夫 (エンジニアリング振興協会), 亀岡秋男 (北陸先端科学技術大学院大)284	1J07 企業内サイエンティストのイノベーションに果たす役割—製薬企業と電機企業の比較分析— ○古川柳蔵 (三菱総研/東大工学), 後藤 晃 (東大先端研)352	1K07 PCグリッド・コンピューティングによる地域の研究資源供給の提案 ○刀川 真 (文科省・科学技術政策研)415	1L07 How does Venture Business Grow up in China's University-launched Science Park ○Yongshun Luo, Takao Fujiwara (Toyohashi University of Technology) ...467	10:30

10:45

10月22日（土）10:45～12:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
10:45	1A08 大学研究成果の社会価値翻訳による商業化の促進 ○難波正憲（立命館アジア太平洋大）……25	1C08 京都府における産業系公設試の近年の取り組み ○宮内宏哉（京都府中小企業センター／放送大）……96	1D08 バイオ研究人材におけるキャリアパスの多様化とその人材育成システム ○丸 幸弘（リバネス／東大），長谷川和宏，宇田真弓（リバネス），井上 浄（リバネス／東京薬科大），隅藏康一（政策研究大学院大）……164	1E08 日本論文の生産性と生産関数 ○近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大），富澤宏之（文科省・科学技術政策研），林 隆之（文科省・科学技術政策研／大学評価・学位授与機構）……224
11:00	1A09 産学共同研究における企業動向分析 ○坂元耕三（経産省），近藤正幸（横国大）……29	1C09 産業クラスターとイノベーション—シリコンバレーと燕—三条にみる産業クラスターの持続性— ○吉川智教（早大アジア太平洋研）……100	1D09 科学技術における研究人材の活用システムの考察—研究人材の新たなキャリア形成の構築に向けて— ○中谷光博（産総研），内村敏郎，澤昭裕（東大先端研）……168	1E09 有力特許に引用された科学論文の定量分析 ○富澤宏之（文科省・科学技術政策研），林隆之（文科省・科学技術政策研／大学評価・学位授与機構），山下泰弘（三井情報開発），近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大）……228
11:15	1A10 米国技術移転発展モデルの提案とその検証 ○谷治和文，曹 勇，井口泰孝（東北大学工学）……33	1C10 地方公設試の経営比較指標—依頼試験業務の効率— ○若生彦治，奥村皓一（関東学院大）……104	1D10 科学技術人材のキャリア構築支援団体の機能について ○小山田和仁（政策研究大学院大）……172	1E10 相対的引用度格付け曲線の共通性 ○大野博教（電中研）……232
11:30	1A11 国立大学法人後の知的財産管理について：東京工業大学の事例 ○喜多見淳一（東工大）……37	1C11 産業クラスター計画のモニタリング 勝本光久（経産省），○吉村哲哉（三菱総研）……108	1D11 討論	1E11 研究開発投資のリアルオプションによる価値評価への最小二乗モンテカルロ法の適用 ○鈴木昭彦（中部電力）……236
11:45	1A12 共同研究を介した産学官ネットワークの展開：東京工業大学の事例から ○細野光章，喜多見淳一，下田隆二（東工大）……41	1C12 地域イノベーションシステムにおけるサイエンスパークの政策評価 ○福川信也（日本学術振興会）……112		

12:00

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
1F08 Acceleration of Global Innovation through Tacit Knowledge-based Small Network ○Yutaka Kuwahara (GVIN/CSR/UMDS)288	1J08 イノベーションの普及軌跡の日本の技術製品による実証分析 ○新庄和也, 渡辺千仍 (東工大社会理工学)356	1K08 How innovative is open source software? Empirical analysis ○KLINCWEICZ, Krzysztof, MIYAZAKI, Kumiko (Tokyo Institute of Technology)419	1L08 日中大学発ベンチャーに関する比較研究 ○徐 方啓 (一橋大国際企業戦略研/江蘇工大工商管理学)471	10:45
1F09 日本版LLP/LLCを中心としたコンテンツ産業における事業組織の考察 ○生貝直人 (東大情報学/慶應大SFC研), 金 正勲 (慶應大デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構)292	1J09 高強度ファインセラミックスの高性能発現へのスピルオーバーダイナミズムの実証分析—情報化社会における新機能創出型成長軌道への示唆 ○大村 昭, 渡辺千仍 (東工大社会理工学)360	1K09 発表中止	1L09 中国東北部における校弁企業の成長・発展のためのビジネスモデルの分析—吉林大学を事例として— ○向 春苗, 杉原太郎, 井川康夫 (北陸先端科学技術大学院大)475	11:00
1F10 通信サービスにおけるイノベーションの実証分析 An Empirical Analysis of Innovation in Telecom Services ○宮崎久美子 (東工大), Edmer Wiggers (Brastel Japan)296	1J10 マルムキスト指数を用いたキャッチアップと技術革新の分析—電気機械産業に視点を据えた実証分析 ○谷澤審哉, 渡辺千仍 (東工大社会理工学)364	1K10 新製品開発の前段階におけるオープン・イノベーションの効果に関する研究 ○長平彰夫, 張 琳 (東北大)423	1L10 中国IT企業における技術キャッチ・アップ戦略モデル選択の要因分析—方正と聯想の事例研究— ○朱 軍 (東北大)479	11:15
1F11 e-Learning に関する知的財産権問題 小泉直樹, ○石井美穂 (慶應大デジタルメディアコンテンツ統合研究機構)300	1J11 DEA/Malmquist指数による製菓産業の研究開発効率の推移測定 ○羽田尚子 (駒澤大), 橋本昭洋 (筑波大)368	1K11 討論	1L11 Interaction between ICT Development and Institutional Systems in China — Comparative Analysis on the Development Trajectory 高 昂 (恵栄), ○渡辺千仍, 雷 善玉 (東工大社会理工学)483	11:30
1F12 討論			1L12 討論	11:45

12:00

10月22日（土）12:00～14:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
12:00		1C13 討論		

12:15 休憩

	一般講演 スタートアップ／中小企業 座長 橋本久義	一般講演 （ホットイシュー） 地方公設試験場、公立大 学の法人化と地域イノ ベーション政策③ 座長 柴田友厚	一般講演 （ホットイシュー） 戦略的人材システムに向 けた課題③ 座長 三浦有紀子	一般講演 評価③ 座長 大熊和彦
13:00	1A14 技術系スタートアップ 企業の成長プロセスと マネジメント ○五十嵐伸吾（九州大 経済学），桑嶋健一 （筑波大ビジネス科 学）……………45	1C14 独法の非公務員化制度 構築に関する考察 中島一郎（東北大）， ○清水喬雄（経産省） ……………116	1D14 未来志向性に注目した 企業内研究・技術者の ための戦略的活性化マ ネジメント ○白肌邦生，丹羽 清 （東大総合）…………176	1E14 技術予測（デルファイ 調査）における研究者 の予測行動の質的要因 の分析 ○大竹裕之，菊田 隆 （未来工研），横田慎 二（文科省・科学技術 政策研）……………240
13:15	1A15 企業の成長段階ごとに おける異質DNAの取り 込み～イノベイト・ハ ンディキャップ理論の 企業成長への活用～ ○岸 敬子（大阪市立 大）……………49	1C15 地方公設試験研究機関 の地域イノベーション への貢献についての考 察—埼玉県産業技術総 合センターの事例から — ○岡 精一（埼玉県 庁）……………120	1D15 研究者の内発的モチ ベーションに関する一 考察 ○堀江常稔，杉原太 郎，井川康夫（北陸先 端科学技術大学院大） ……………180	1E15 優れた成果をあげた研 究活動の特性：トップ リサーチャーに対する 質問票調査より ○富澤宏之（文科省・ 科学技術政策研），林 隆之（文科省・科学技 術政策研／大学評価・ 学位授与機構），山下 泰弘（三井情報開 発），近藤正幸（文科 省・科学技術政策研／ 横国大）……………244
13:30	1A16 産学官連携を促進する コーディネーター・ ネットワーク ○谷口邦彦（文科省） ……………53	1C16 グランド・デザインに 基づく日本の公的研究 機関の歴史的発展 ○近藤正幸（横国大） ……………124	1D16 アカデミアとベン チャー企業における 「知」の連携—バイオ ベンチャーでの Science Advisory Board の活用— ○田中秀穂，伊藤 愛，寺西 豊（京大） ……………184	1E16 大学評価のメタ評価～ 評価は大学の研究活動 を改善したのか？ ○林 隆之，齊藤 貴 浩（大学評価・学位授 与機構）……………248
13:45	1A17 新規開業企業（スター トアップ企業）の経営 構想力 ○松本清文（キヤノ ン）……………57	1C17 経営環境の大転換期に おける公設試の今後の 経営に関する研究 そ の1：中小企業技術政 策の新しい展開と公設 試への期待 ○後藤芳一，青木 毅 （中小企業庁），垣田 行雄，京極政宏（日本 システム開発研） ……………128	1D17 ベンチャービジネスマ ネジメントの内部要因 としてのリーダーシッ プ分析—北海道のR&D 産学協同事業クラス ターメンバーの調査— ○満田深雪，渡辺千仍 （東工大社会理工学） ……………188	1E17 国・公立大学教員・研 究者評価システムの類 型化とそれぞれの特徴 ○馬場敏幸（法政大） ……………252

14:00

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)

12:00

12:15

一般講演 (ホット 이슈) 次の学際・融合研究に向 けて③	一般講演 技術経営	一般講演 知財	一般講演 (ホット 이슈) アジアのイノベーション・システム③
座長 長平彰夫	座長 丹羽 清	座長 児玉俊洋	座長 難波正憲
1F14 社会的課題の複合化 と、課題の認識と対応 のあり方に関する考察 —企業の社会的責任 (CSR) への対応の事 例から— ○後藤芳一 (早大) ……………304	1J14 設計と生産の連携強化 のための生産技術マネ ジメント ○清野武寿 (東芝), 丹羽 清 (東大総合) ……………372	1K14 知的財産権犯罪に関す る犯罪論と生物多様性 条約 ○加藤 浩 (政策研究 大学院大) ……427	1L14 市場構造、技術革新と インスティテューショ ンの共進化ダイナミズ ムの分析—中国の経済 改革による成長・教 育・情報化の共進 ○雷 善玉, 渡辺千仞 (東工大社会理工学) ……………487
1F15 顧客価値を構成する 「戦略機能」実現の融 合戦略 ○旭岡勝義 (社会イン フラ研究センター) ……………308	1J15 日本の自動車部品業界 における製品開発力構 築と品質情報に関する 研究 ○真崎 貴 (東北大工 学) ……376	1K15 NEDO研究開発事業に おける特許出願状況に ついて～事業性格別分 析～ ○工藤祥裕, 山田宏 之, 徳田祐子 (NEDO) ……431	1L15 Alliance networks of US, Indian and Chinese IT services companies and the divergence of sectoral innovation systems OWU, Qiong, KLINCWEICZ, Krzysztof, MIYAZAKI, Kumiko (Tokyo Institute of Technology) …491
1F16 インスティテューショ ナル技術経営学の確立 へのアプローチ—イノ ベーションとインス ティテューションとの 共進ダイナミズムの解 明 ○渡辺千仞, 森山幸 司, 趙 偉琳 (東工大 社会理工学) ……312	1J16 機能・工程設計フレー ムワークと機能品質完 結生産 ○中塚信雄, 堀田正 明, 加守田裕樹 (オム ロン), 福田好朗 (法 政大), 須川成利 (東 北大) ……379	1K16 特定保健用食品に関す る特許出願分析 ○町谷賢広, 佐伯とも 子 (東工大) ……435	1L16 中国のPCの開発・普及 軌道におけるイノベ ーション機能の高度化ダ イナミズムの分析 ○北 真収, 渡辺千仞 (東工大社会理工学) ……………495
1F17 研究開発の適応力とイ ンスティテューション との関係 ○山田晃央, 渡辺千仞 (東工大社会理工学) ……………316	1J17 グローバル市場展開に 向けた製品開発マネジ メント ○森武美穂 (早大ジア 太平洋研), 丹羽 清 (東大総合) ……383	1K17 (2C23へ変更)	1L17 Co-evolution Dynamism between Inter-firm Technology Spillover and Resilient Institution in China's ICT Development ○姚 学寧, 渡辺千仞 (東工大社会理工学) ……………499

13:00

13:15

13:30

13:45

14:00

10月22日（土）14:00～15:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
14:00	1A18 デジタルカメラとカメラ付き携帯電話の動向—日本の大学発ベンチャーの進め方への提言— ○立野公男、浜田真悟（文科省）、Nathalie Cavin（早大）、桑原輝隆（文科省）……………61	1C18 経営環境の大転換期における公設試の今後の経営に関する研究 その2：公設試の経営の沿革と現状 ○佐脇政孝（産総研）、好岡浩二、戸高秀史、後藤芳一（中小企業庁）、中島尚正（産総研）……………132	1D18 サイエンスリンケージ分析によるNTT・研究開発人材マネジメントの研究 ○新宅俊之（NTT東日本）、玉田俊平太（関西学院大）、内藤祐介（人工生命研究所）、児玉文雄（芝浦工大専門職大学院）……………192	1E18 研究者集積度による21世紀COE研究拠点の定量的評価の試み ○緒方三郎（未来工研）、小林俊哉（北陸先端科学技術大学院大）……………256
14:15	1A19 アントレプレナーシップとインスティテューションの関係の分析 ○森山幸司、渡辺千仞（東工大社会理工学）……………65	1C19 経営環境の大転換期における公設試の今後の経営に関する研究 その3：公設試の今後の経営戦略と「運営指針」 ○後藤芳一、好岡浩二（中小企業庁）、佐脇政孝（産総研）、戸高秀史（中小企業庁）、中島尚正（産総研）……………136	1D19 海外からの技術系人材およびリソース導入についての調査研究—ロシアの事例— ○八代英美、小林俊哉、亀岡秋男（北陸先端科学技術大学院大）……………196	1E19 産総研における研究ユニット評価（1）—第1期中期目標期間（H13～H16）— ○伊達正和、徳永仁史、欠端雅之、和泉博、澤田美智子、小林直人（産総研）……………260
14:30	1A20 インスティテューション構造のベンチャー企業創出環境に及ぼす影響の国際比較分析 ○増田憲明、渡辺千仞（東工大社会理工学）……………69	1C20 公設試政策の変遷と今後の課題 ○佐脇政孝（産総研）……………140	1D20 討論	1E20 産総研における研究ユニット評価（2）—第2期中期目標期間（H17～H21）におけるアウトカムの視点からの評価— ○中津鈴子、飯島誠一郎、須藤 茂、松畑洋文、中村 修、幸坂紳、小林直人（産総研）……………264
14:45		1C21 討論		

15:00

10月22日（土）15:00～17:30

1階 想海楼ホール	
15:00	特別講演（政策研究大学院大学と共催） 司会 吉村 融 日本の科学技術、国家的事業からの視点 山之内秀一郎（東日本旅客鉄道株式会社顧問）……………503
16:00	パネルディスカッション（政策研究大学院大学と共催） 「科学技術、この20年の邂逅と今後の展望」 ……………513 司会 中島 邦雄 科学技術、この20年の邂逅と今後の展望 石田 寛人（金沢学院大学学長）……………516 3 科学融合の必要性 桑原 洋（日立マクセル株式会社会長）……………518 科学技術基本計画に対する提言 岸 輝雄（独立行政法人物質・材料研究機構理事長）……………520 ジャーナリストが見た激動の日本 —急激に変化したこの10年— —誰も予測できないこれからの10年— 馬場 錬成（東京理科大学知財専門職大学院教授/科学ジャーナリスト/本読売新聞論説委員）……………522
17:30	

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
1F18 バイオテクノロジー企業の連携行動に関する研究—パネルデータ・モデルによる連携行動の実証分析— ○嶋田 健（北陸先端科学技術大学院大）……………320	1J18 技術経営課題の国際調査 ○白肌邦生、植村太一（東大総合）、金井明子（東大教養）、高尾正樹、丹羽 清（東大総合）……………387	1K18 知的財産としての「信頼」のマネジメント—製薬企業の知的財産部門に対する質問票調査による分析— ○篠崎香織（東京富士大）、永田晃也（九州大）……………439	1L18 討論	14:00
1F19 「研究開発とマーケティングの融合」事例研究報告 ○砂田 薫（朝日新聞）……………324	1J19 公開情報の組み合わせによる技術経営教育機関の暗黙知を含む知識特性分析 ○奥津祥子、井川康夫、杉山公造（北陸先端科学技術大学院大）……………391	1K19 知的財産権価値評価に関する政策金融アプローチについての一考察 ○亀谷祥治（日大）……………443		14:15
1F20 デザインドリブンの製品開発戦略 ○長谷川光一（未来工研）……………328	1J20 「技術経営」に対する認知度と企業ニーズの現状～九州地場企業と立命館アジア太平洋大学の調査から～ ○中田行彦（立命館アジア太平洋大）…395	1K20 イノベーション促進に向けた知的財産信託の課題 ○隅藏康一（政策研究大学院大）……………447		14:30
	1F21 討論			14:45
				15:00

10月23日（日）9:00～10:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
	一般講演 戦略策定、ロードマッピング、シナリオ 座長 小林 俊哉	一般講演 （ホットイシュー） 科学技術政策の歩み① 座長 丹羽 富士雄	一般講演 （ホットイシュー） 戦略的人材システムに向けた課題④ 座長 角南 篤	一般講演 IT・コンテンツ 座長 森 康晃
9:00	2A01 技術革新を可能にする 戦略策定方法 ○金子 潤（山梨大）、長田 洋（東工大）……………533	2C01 世紀転換期の科学技術政策 ○塚原修一（国立教育政策研）……………569	2D01 研究者に対するマネジメント教育の取り組み ○仙石慎太郎（東大薬学）……………601	2E01 クリエイティブ時代の到来とこれからのコンテンツ政策研究の在り方 ○金 正勲（慶應大デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構）……………632
9:15	2A02 発表中止	2C02 科学技術基本計画における政府研究開発投資目標に対する理解の齟齬 ○下田隆二（東工大）……………573	2D02 セクター間の産学官連携から世代間協働による次世代人材育成へ ○谷口邦彦（文科省）……………605	2E02 音楽フォーマットのイノベーション～音楽産業への影響～ ○小谷将之、勝本雅和（京都工芸繊維大）……………636
9:30	2A03 研究開発テーマ検討時の実用化シナリオの作成手法 ○能見利彦（産総研）……………537	2C03 我が国の研究活動のベンチマーキング ○阪 彩香、桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………577	2D03 戦略的標準化人材育成プログラム策定の試み ○上條由紀子、金 正勲（慶應大デジタルメディアコンテンツ統合研究機構）……………609	2E03 Change of Diffusion Mechanism of Media-Based Products — An Empirical Study of Music CD Market in Japan ○陳 昭蓉、渡辺千仞（東工大社会理工学）……………640
9:45	2A04 サービス・サイエンスによるサービス／技術／イノベーションの統合型戦略ロードマッピング ○亀岡秋男、近藤修司、中村孝太郎、藤原哲郎、鎌田伸尚（北陸先端科学技術大学院大）……………541	2C04 科学技術の中長期的発展に係る俯瞰的予測調査 ○横田慎二、横尾淑子、桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………581	2D04 バイオ・テクノロジーの事業化を担うアントレプレナーの育成 ○尾崎弘之（東工大）……………613	2E04 サービス主導のイノベーションの普及浸透プロセスの研究 ○荒木惟之、渡辺千仞（東工大社会理工学）……………644
10:00				

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)
一般講演 (ホットイシュー) 次の学際・融合研究に向けて④ 座長 山本 真一	一般講演 公的研究開発のマネジメ ント 座長 金子直哉	一般講演 (ホットイシュー) 国際的技術標準戦略と研 究開発① 座長 江藤 学	一般講演 (ホットイシュー) アジアのイノベーション・システム④ 座長 林 偉史
2F01 米国における「学際・融合研究」の政策的枠組み ○遠藤 悟 (京大国際交流課) ……676	2J01 公的研究機関の主たる研究タイプが企業との連携および機関のパフォーマンスに与える影響—海外の産業貢献を使命とする公的研究機関を中心とした比較— ○大沢吉直 (産総研), 近藤正幸 (横国大) ……713	2K01 Technology Roadmapping for Nanotechnology Innovation ○ISLAM, Nazrul, MIYAZAKI, Kumiko (Tokyo Institute of Technology) ……749	2L01 バンガロール・バイオクラスターのカスケディング・スピノフについて ○藤原孝男 (豊橋技術科学大) ……782
2F02 国家研究開発予算の日米比較から得られる示唆 ○山本尚利, 寺本義也 (早大) ……680	2J02 日本企業の重要特許の成立過程に対する公的部門の寄与に関する調査—大企業の研究者・技術者へのアンケート調査— ○金間大介, 立野公男, 桑原輝隆 (文科省・科学技術政策研) ……717	2K02 ナノテクノロジーの研究開発と標準化—ナノ粒子のリスク評価における事例— ○小野 晃 (産総研) ……753	2L02 Empirical Analysis of Institutional Sources Leading Turkey's Conspicuous Advancement in Mobile Phones Diffusion ○Gunduz Fatih, Chihiro Watanabe (Tokyo Institute of Technology) ……786
2F03 公的研究開発施策の政策効果分析—学際的統合研究展開の必要性— ○伊東慶四郎, 大熊和彦 (政策科学研), 内山洋司 (筑波大), 小西哲之 (京大エネルギー理工学研) ……684	2J03 産業技術研究を支える技術支援マネジメント ○山口佳和 (産総研) ……721	2K03 光通信技術と産業の動向と今後の進め方への提言—シーズとニーズの融合を目指して— ○立野公男, 桑原輝隆 (文科省・科学技術政策研) ……754	2L03 シンガポールのイノベーションシステム改革 ○田辺孝二 (東工大イノベーションマネジメント研) ……790
2F04 シナリオ作成を中心とする科学技術領域の将来像探索手法 (II) —発展シナリオに見る学際的研究の必要性— ○奥和田久美, 伊藤裕子, 藤井章博 (文科省・科学技術政策研) ……688	2J04 NEDO技術開発機構におけるプロジェクトリーダ制度の現状と今後の展望 ○矢部貴大, 角館慶治 (NEDO) ……725	2K04 医薬品開発の国際的技術標準戦略における新たな取り組み ○中谷光博 (産総研), 竹内義高 (日立製作所), 三宅 淳 (産総研) ……758	2L04 東アジアNIEsの技術特化, 技術集中度とイノベーション—台湾・韓国の比較研究— ○宮城和宏 (北九州市立大) ……793

9:00

9:15

9:30

9:45

10:00

10月23日（日）10:00～11:15

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
10:00	2A05 技術開発支援手法ロードマッピングプロセスに関する研究—燃料電池技術開発支援 in JAIST ○閻 潔，三宅幹夫，小林俊哉，中森義輝（北陸先端科学技術大学院大）……………545	2C05 社会・経済ニーズ調査における計量的および参加型手法の検討 ○浦島邦子（文科省・科学技術政策研），菊田 隆（未来工研），今田 順，草深美奈子（文科省・科学技術政策研）……………585	2D05 ジュニアボード・マネジメントによる経営者人材の育成 ○手塚貞治（日本総研），丹羽 清（東大総合）……………617	2E05 サービス・サイエンス的アプローチによる企業競争力の増大について ○鎌田信尚，中村孝太郎，藤原哲郎，亀岡秋男（北陸先端科学技術大学院大）……………648
10:15		2C06 討論	2D06 討論	2E06 3DCG技術がエンターテインメント企業に与えた影響 ○久保友香，濱野保樹（東大）……………652
10:30				
10:45	一般講演 市場，不確実性と研究開発マネジメント 座長 勝本雅和	一般講演 （ホットイシュー） 科学技術政策の歩み② 座長 平野千博	一般講演 （ホットイシュー） 戦略的人材システムに向けた課題⑤ 座長 隅蔵康一	一般講演 環境技術のマネジメント 座長 鎗目 雅
	2A08 研究者とコンサルタントとの協同による需要創造型R&Dマネジメント ○宮下雄治（流通経済研），澤谷由里子（IBMビジネスコンサルティングサービス），丹羽 清（東大総合）……………549	2C08 科学技術振興による経済・社会・国民生活への寄与の定性的評価・分析 ○横田慎二，伊神正貴，桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………589	2D08 2005年度におけるMOT教育プログラムのカリキュラムレビューと育成人材像の考察 ○神山資将（北陸先端科学技術大学院大），根立俊恵（一橋大），亀岡秋男，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）……………621	2E08 再生可能エネルギーの普及促進策と技術課題 ○大平竜也，桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………656
11:00	2A09 不確実性の高い研究開発における少人数型R&Dマネジメント ○板谷和彦（東芝／東大総合），丹羽 清（東大総合）……………553	2C09 Comparing Solar Photovoltaic (PV) deployment in Japan and the USA — its implications to the Science of Institutional Management of Technology (SIMOT) ○Kwok L Shum, Chihiro Watanabe (Tokyo Institute of Technology) ……593	2D09 国内専門職大学院における技術商業化人材育成のとりくみについての考察 ○藤原善丞（ライトワークス）……………625	2E09 都市熱環境・ヒートアイランドの緩和対策—都市の温暖化対策について— ○山本桂香（文科省・科学技術政策研）……………660

11:15

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
2F05 デルファイ調査からみた分野融合・連携の重要性 ○菊田 隆, 大竹裕之 (未来工研), 横田慎二 (文科省・科学技術政策研)692	2J05 ナノテクノロジーに係る研究開発基礎～実用化の障壁を乗り越えるために ○原 大周, 高田和幸, 馬場恵理, 奥谷英司 (NEDO)729	2K05 規制と研究開発コミュニティの共進化: 鉛フリーはんだに関するイノベーション・ネットワークの国際比較分析 ○鎗目 雅 (文科省・科学技術政策研)762	2L05 Financial Crisis as a Springboard for Korean ICT Advancement ○金 学成, 渡辺千仞 (東工大社会理工学)797	10:00
2F06 文理融合研究の政策推進の試みー科学技術政策にみる過去の事例・問題整理と現代の科学技術政策研究上の要請をふまえて ○浜田真悟, 刀川 眞, 横田慎二 (文科省・科学技術政策研)696	2J06 NEDOにおけるR&Dマネジメント・モデル構築に向けた取り組みー電子・情報技術開発分野における取り組みを事例としてー ○藤崎 栄, 上奈津子, 大平英二 (NEDO)733	2K06 国際的技術標準戦略と展開 ○旭岡勝義 (社会インフラ研究センター)766		10:15
2F07 討論	休憩	2K07 討論		10:30
一般講演 (ホットイシュー) 次の学際・融合研究に向けて⑤ 座長 能見利彦	2J08 中長期・ハイリスクの公的研究開発プロジェクトのライフサイクル ○高田和幸, 原 大周, 宇佐美徹 (NEDO)737	一般講演 (ホットイシュー) 国際的技術標準戦略と研究開発② 座長 小川 純一	一般講演 (ホットイシュー) アジアのイノベーション・システム⑤ 座長 藤原孝男	10:45
2F08 東京工業大学統合研究院における大学シンクタンク機能の創設と課題 ○下田隆二, 石川正道 (東工大)700		2K08 知的財産権と標準化について ○江藤 学 (経産省)770	2L08 BRICsの学習効力と持続的発展軌道: 日米欧・NIEsとの比較実証分析 ○李 瑛, 渡辺千仞 (東工大社会理工学)801	
2F09 研究環境の国際化と大学経営人材 ○山本眞一 (筑波大)704	2J09 追跡調査結果に基づく研究開発マネジメント改善へのアプローチ ○弓取修二, 佐野 浩, 矢野貴久, 幸本和明 (NEDO)741	2K09 デジタル標準化における戦略的提案 ○吉川 治 (島津製作所), 横田 真 (経産省)774	2L09 研究開発の国際化と東アジアの研究開発能力 ○林 倬史 (立教大)805	11:00

11:15

10月23日（日） 11:15～12:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
11:15	2A10 成熟市場における消費者行動と企業の研究開発マネジメント ○横山 準, 大林厚臣（慶應大経営管理研）……………557	2C10 石油化学コンビナートにおけるR&Dスピルオーバー ○山田心治（価値総合研究所）, 渡辺千仍（東工大社会理工学）……………597	2D10 将来の経営者のためのMOT教育—東工大「経営者論セミナー」の取り組み— ○吉澤昭人, 田辺孝二（東工大イノベーションマネジメント研）……………628	2E10 技術と市場の相互作用によるイノベーション—風力発電における事例— ○井上芳範（東工大）……………664
11:30	2A11 研究開発の質的深化と市場評価による投資誘発ダイナミズムの実証分析 ○藤 祐司（東工大社会理工学）……………561	2C11 討論	2D11 討論	2E11 過去50年間の産業におけるCO2排出と経済活動（生産・研究開発）との関係分析 ○山形与志樹（国立環境研）……………668
11:45	2A12 一企業における研究開発プロジェクトの事業化までのパフォーマンスの分析 ○大澤良隆（住友電工）, 宮崎久美子（東工大）……………565			2E12 Intra-Firm Technology Spillovers Leveraging Co-Evolution between Digital Technologies and their Application to Global Warming Mitigation —Toward Eco-Friendly Digital Business in a Service Oriented Economy ○Ruiko Kato（Sumitomo Corporation）, Chihiro Watanabe, Yuji Tou（Tokyo Institute of Technology）…672

12:00

10月23日（日） 12:00～

	1階 想海楼ホール
12:00	総 会（終了後休憩）

10月23日（日） 13:30～14:30

	1階 想海楼ホール
13:30	会長講演 「研究・技術計画学会」20年の歩み—学際的研究領域は深まってきたか— 平 澤 冷（東京大学名誉教授, 本学会会長）……………813 司会 隅 藏 康一

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
2F10 米国における University Systemの 検証 ○西村由希子 (東大先端研), 高橋真木子 (東工大)708	2J10 NEDO産業技術実用化 開発助成事業における 新たな労務費算定方法 について 福田泰和, ○坂本 満, 渡辺晶子 (NEDO)745	2K10 標準化組織とパテント プール: そのコラボ レーションの可能性 ○金 正勲 (慶應大デ ジタルメディア・コンテ ンツ統合研究機構)778	2L10 発表中止	11:15
2F11 大学における著作権ポ リシーの策定状況と著 作権管理における問題 点 小泉直樹, ○上條由紀 子, 石井美穂 (慶應大 デジタルメディアコン テンツ統合研究機構)712		2K11 討論 (発表中止)	2L11 液晶産業から見たアジ アのイノベーション・ システム ○中田行彦 (立命館ア ジア太平洋大) ...809	11:30
2F12 討論			2L12 討論	11:45

12:00

10月23日（日）14:45～15:45

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
	一般講演 企業戦略とビジネスモデル	一般講演 知識と情報①	一般講演 （ホットイシュー） 安全・安心のための科学技術のマネジメント①	一般講演 地域クラスター
	座長 藤 祐司	座長 仙石 慎太郎	座長 庄 司 学	座長 北川 文美
14:45	2A13 第二世代のビジネスモデル設計 阿部仁志（沖電気），石田文章（関西電力），○佐久間啓（科学技術と経済の会），奥 康成（川崎重工），平林裕治（清水建設）……………819	2C13 日本企業におけるレジリエンス構造について ○竹下真由，渡辺千仍（東工大社会理工学）……………851	2D13 英国先進事例に学ぶ医療サービス従事者の安全管理 ○小林暁峯，杉山克美（広島国際大）…895	2E13 地域産業技術とナノ・IT・バイオ知財経営融合型人材養成… 勝田正文（早大理工学術院），○森 康晃（早大国際情報通信研）……………920
15:00	2A14 日本の経営システムの変化と技術マネジメントへの影響 ○能見利彦（産総研）……………823	2C14 日本化学企業における、インスティテューションと技術経営との共進ダイナミズム ○山内伸一，渡辺千仍（東工大社会理工学）……………855	2D14 石油化学コンビナート安定，安全操業人材育成 ○久保元伸，上西 研（山口大），鈴木和彦（岡山大），池上 正（岡山県産業振興財団），安井昭夫（山陽技術振興会）……899	2E14 地域イノベーションにおける公的支援機関の専門的人材の役割に関する研究 ○本脇尉勝（北九州市企画政策室），永田晃也（九州大経済学）……………924
15:15	2A15 ISOの中小企業に与える影響の研究—ISO9000における組織的知識創造— ○石川泰雄（UFJ総研），亀岡秋男，近藤修司，井川康夫，遠山亮子（北陸先端科学技術大学院大）……827	2C15 R&D効率と企業の知識化の相関についての試論—インスティテューションの側面から ○菊池 隆（東工大）……………859	2D15 災害時の意思決定を支援する技術の結集 ○石井加代子（文科学・科学技術政策研）……………903	2E15 日本型地域クラスターの発展に向けての課題—神戸地域の事例から— ○岡本信司（神戸大）……………928
15:30	2A16 イノベーション競争が支配的な産業における企業戦略のモデル分析 ○勝本雅和（京都工芸繊維大）……………831	2C16 研究開発プロジェクトの知識継承 ○内平直志（北陸先端科学技術大学院大）……………863	2D16 リスクの計量化可視化マネジメント ○旭岡勝義（社会インフラ研究センター）……………907	2E16 クラスター推進組織と「間」のマネジメント ○宋 海剛，近藤修司（北陸先端科学技術大学院大）……………932

15:45

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
一般講演 (ホットイシュー) 次の学際・融合研究に向けて⑥ 座長 山本 尚利	一般講演 科学技術政策 座長 下田 隆二	一般講演 (ホットイシュー) 国際的技術標準戦略と研究開発③ 座長 金 正勲	一般講演 (ホットイシュー) アジアのイノベーション・システム⑥ 座長 田辺 孝二	
2F13 発表中止	2J13 わが国航空宇宙産業におけるインスティテューションの分析 ○仲井隆一, 渡辺千仞 (東工大社会理工学)984	2K13 標準化をベースにした国際協調戦略—DVD産業におけるアーキテクチャ分析— ○新宅純二郎, 善本哲夫, 小川紘一 (東大ものづくり経営研)1016	2L13 アジアの持続的発展に資する科学技術政策のあり方 ○藤井章博, 奥和田久美, 桑原輝隆 (文科学・科学技術政策研)1041	14:45
2F14 社会的課題の複合化への、産業政策／学術による対応に関する考察—福祉用具、バリアフリー、メンテナンス等の事例から— ○後藤芳一 (早大)948	2J14 日本の宇宙開発戦略策定のあり方—宇宙開発ガバナンスを考える— ○熊田 憲 (東北大学)988	2K14 DVDの標準化に見る日本企業の事業戦略—標準化による新たな高収益ビジネスモデルを求めて— ○小川紘一, 新宅純二郎 (東大ものづくり経営研), 善本哲夫 (東大ものづくり経営研／同志社大商学) ...1020	2L14 日本企業におけるアジア地域R&Dネットワークとアジア共同体構想 ○安田英土 (江戸川大)1045	15:00
2F15 学術研究を支援する方法論としてのMOSTの試み—北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける事例 ○小林俊哉, 中森義輝, 立瀬剛志 (北陸先端科学技術大学院大)952	2J15 日本の科学技術政策決定過程の制度分析—日米のヒトゲノム計画の事例を比較して ○林 裕子 (東大先端研)992	2K15 自動車産業における部品標準化の経済的効果 ○土井教之 (関西学院大経済学), 長谷川信次 (早大社会科学), 徳田昭雄 (立命館大経営学)1024	2L15 企業再生イノベーションに関する研究—日本企業における企業再生イノベーションの深層構造の解明— ○吉川玄徳 (中央青山監査法人／東工大社会理工学), 渡辺千仞 (東工大社会理工学)1049	15:15
2F16 学際・文理融合教育としての「統合科学技術コース」開発の試み—北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける事例 ○小林俊哉, 中森義輝 (北陸先端科学技術大学院大), 緒方三郎 (未来工研／北陸先端科学技術大学院大), 立瀬剛志 (北陸先端科学技術大学院大)956	2J16 戦略的知性の利用 ○吉澤 剛 (サセックス大)996	2K16 車載LANにおける標準化活動—車載半導体メーカーの事例— ○徳田昭雄 (立命館大経営学), 土井教之 (関西学院大経済学), 長谷川信次 (早大社会科学)1028	2L16 日本の非鉄金属工業に見るパラダイム転換期の技術革新戦略における組織の慣性と事業間スピルオーバー ○中川正広 (住友電工), 渡辺千仞 (東工大社会理工学) ...1053	15:30

15:45

10月23日（日）15:45～17:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
15:45	2A17 半導体商社における経営戦略とビジネスモデル ○村山 誠（野村證券），長田 洋（東工大）……………835	2C17 なぜ知識の提供が行われないのか—A社のナレッジ・マネジメントシステムの事例から— ○田口剛史（北陸先端科学技術大学院大）……………867	2D17 討論	2E17 フィラデルフィア・バイオクラスターにおける製薬企業拠点からベンチャーとの連携型ハイブリッド拠点への変換について ○藤原孝男（豊橋技術科学大）……………936

16:00 休憩

16:15	2A18 健康栄養事業におけるプロダクト・イノベーションに関する研究—「特定保健用食品」の事例— ○鈴木伸育（東北大）……………839	一般講演 知識と情報② 座長 西村 由希子 2C18 環境知識の差が商品購買意欲に与える影響～大学生を対象としたアンケート調査より～ ○横山匡宣，杉原太郎，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）……………871	一般講演 （ホットイシュー） 安全・安心のための科学技術のマネジメント② 座長 藤井 章博 2D18 リコール隠し問題の事例分析に基づいたコンプライアンス経営に関する一考察 ○庄司 学，森洋一郎（筑波大）……………911	2E18 東北地域の技術型企業の創業と地域的要因に関する研究 ○石井力重（東北大工学）……………940
16:30	2A19 米国バイオテックのイノベーション戦略 ○長谷川一英，渡辺孝（芝浦工大）…843	2C19 科学技術情報の整備・流通における政策の役割—これまでの科学技術情報政策と課題— ○前田知子，隅蔵康一（政策研究大学院大）……………875	2D19 自主保安の促進のためのインセンティブ安全規制の在り方について 中島一郎（東北大），○福島 章（産総研）……………915	2E19 発明者数を指標とする地域の研究開発動向の比較分析 ○金子直哉（日本総研）……………944
16:45	2A20 破壊的イノベーション活性化による新規ビジネス創造のためのマネジメント研究 ○鈴木康之，亀岡秋男，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）……………847	2C20 e-Government の発展策～ITインフラの整備と組織・制度改革～ ○志津木優，勝本雅和（京都工芸繊維大）……………879	2D20 米国議会と牛肉の安全—彼らの安全感とそのマネジメント感・公聴会を通しての一考察— ○小峯弘靖（PHP総研）……………918	

17:00

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)
2F17 討論	2J17 政府研究開発支出における研究分野間の資源配分システムに関する考察 ○赤池伸一（内閣府／東工大社会理工学），渡辺千仞（東工大社会理工学） ……1000	2K17 討論	2L17 討論

15:45

16:00

一般講演 (ホットイシュー) 次の学際・融合研究に向けて⑦ 座長 亀岡秋男	2J18 競争的資金によって異なるプログラムオフィサーの役割に関する考察 ○高橋 宏，内田信裕，佐藤雅裕，干場静夫，北澤宏一（科学技術振興機構） ……1004	一般講演 (ホットイシュー) 国際的技術標準戦略と研究開発④ 座長 新宅純二郎	一般講演 科学コミュニケーション 座長 藤原善丞
2F18 大学における学問分野をこえたコミュニケーションの諸課題—北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける学際コミュニケーション活動を通して ○浅野浩央（北陸先端科学技術大学院大），緒方三郎（未来工研） ……960		2K18 事業戦略ツールとしての標準化 ○横田 真（経産省），吉川 治（島津製作所） ……1032	2L18 バイオテクノロジーにおける科学コミュニケーションの育成および学校教育における事例研究 ○高橋修一郎，高山典子（リバネス／東大），坂本真一郎（リバネス），井上 淨（リバネス／東京薬科大），丸 幸弘（リバネス／東大） ……1057
2F19 学術研究における学際コミュニケーションの円滑化—北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける事例— ○葉山 稔，奥津祥子（北陸先端科学技術大学院大） ……964	2J19 世界各国におけるイノベーション促進型資金配分機関の比較 ○市川 類（NEDO） ……1008	2K19 標準化競争における位置取り戦略—メモリーカード業界における競争と強調— ○梶山泰生，長内 厚（京大経済学） ……1036	2L19 キュリー夫人の理科教室 第2報 ○吉祥瑞枝（東邦大理学／サイエンススタジオ・マリー） ……1061
2F20 異分野連携研究における産学連携の課題と新たな方向性—人的交流から知識の交流に向けて— ○立瀬剛志，小林俊哉，末長 聡，柳川章博（北陸先端科学技術大学院大） ……968	2J20 ノーベル賞のマネジメントと授賞選考システム—キーパーソンへのインタビューを中心として— ○赤池伸一（内閣府／前在スウェーデン大使館） ……1012	2K20 バーコードの標準化—QRコードを中心に— ○梶浦雅己（愛知学院大），内田康郎（富山大） ……1037	2L20 知識創造の「場」としての市民参加型メディアの役割と創出—放送メディアのパラダイム変革の必要性和その方法— ○矢野健太郎（大阪市立大創造都市研） ……1065

16:15

16:30

16:45

17:00

10月23日（日）17:00～18:00

	A会場（5階 講義室A）	C会場（5階 講義室C）	D会場（5階 講義室D）	E会場（5階 講義室E）
17:00		2C21 ゲノム研究におけるデータベースの構築と利用 ○工藤正晴（政策研究大学院大／NTTデータ），前田知子，隅藏康一（政策研究大学院大）……………883	2D21 討論	
17:15		2C22 宇部興産（株）におけるエンドユーザー教育Ⅴ：研究所に対する電子ジャーナルのユーザー教育支援 ○岡本和彦，出口昌信（宇部興産）……………887		
17:30		2C23 特許発明に内在する知識の結合の分析—光触媒酸化チタンおよびハードディスク技術を事例として— ○高橋 徹（東工大社会理工学），佐伯とも子（東工大イノベーションマネジメント）……………891		
17:45				
18:00				

F会場 (5階 講義室F)	J会場 (5階 講義室J)	K会場 (5階 講義室K)	L会場 (5階 講義室L)	
2F21 マネジメント手法の応用による理工系学術研究の支援―北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける事例― ○奥津祥子, 鈴木正太郎, 立瀬剛志 (北陸先端科学技術大学院大) 972		2K21 討論		17:00
2F22 MOT教育カリキュラムのシラバス情報に基づいた知識構造の分析 ○神山資将, 亀岡秋男, 井川康夫 (北陸先端科学技術大学院大) 976				17:15
2F23 国立大学法人化後の組織間研究連携戦略のモデル構築とその実践―北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける事例― ○立瀬剛志, 中森義輝, 小林俊哉 (北陸先端科学技術大学院大) 980				17:30
2F24 討論				17:45
				18:00